

トーク&トーク「まちに元気を！」

～全国発、まちおこしに向けた都市漁村交流の可能性とあり方を探る～

本協議会では、都市漁村交流活動を推進するための方策や、その課題・効果等について考える機会として、本協議会の会員だけでなく都市漁村交流活動に興味を持つ多くの方々に参加していただくシンポジウムを開催しています。

昨年は、新型コロナウイルスの制限が落ち着いたことから対面とオンライン併用での開催を実施し、テーマを「都市の「食べる」が漁村を救う～水産物で広げる関係人口」として開催しました。

今年は、漁村に宿泊することで地域の魅力を堪能できることから、「漁村に「泊まる」で朝から晩まで地元を満喫」をテーマとします。

皆様のご参加をお待ちしています。なお、オンラインでの参加も可能です。

日時：2024年8月2日（金）13：30～15：10
場所：エッサム神田ホール1号館 2階 多目的ホール(201)
主催：都市漁村交流推進協議会
参加費：無料（会場先着100名） ※オンラインでもご参加いただけます。

参加費
無料

【プログラム】

■開会挨拶：藤本 昭夫（会長：大分県姫島村長）

■来賓挨拶：水産庁防災漁村課

■話題提供：水産庁計画課利用調整班

■講演：

「漁村×こども の教育・観光の可能性について ～地域の“当たり前”が、こどもたちの最高の学び場に～」

上野 祐一朗 氏（アクトインディ株式会社 子育て支援事業部）

「渚泊魚津丸の現状とこれからの展望」

濱住 博之 氏（魚津漁業協同組合 代表理事組合長）

「タイトル未定（雄勝町で取り組まれている研修旅行の受け入れ、インバウンドについて講演して頂く予定）」

阿部 久良 氏（一般社団法人 Calm Style 代表理事）

※渚泊 Station【おがつたび】運営

■閉会挨拶：浅川典敬（事務局：漁港漁場漁村総合研究所 理事長）

お問い合わせ・参加申し込み先

都市漁村交流推進協議会 事務局

（一財）漁港漁場漁村総合研究所

担当：海老原、鶴沼、當舎

TEL：03-5833-3225 FAX：03-5833-3221

E-mail：kyogikai@jific.or.jp